



2025年2月25日

各位

会社名	株式会社 Smile Holdings
代表者名	代表取締役社長 中西 正文 (コード：7084 東証グロース)
問合せ先	経営企画部長 山田 義久 (TEL. 03-6421-7015)

2025年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ (初配)

当社は、本日2025年2月25日開催の取締役会において、以下のとおり、1株当たり配当予想について、修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当予想修正の理由

当社は従前よりIR活動を通じて、安定的な利益体質を実現し、株主還元に取り組む意向をお伝えして参りました。2025年2月14日発表の「通期業績予想の上方修正に関するお知らせ」にもごさいます通り、前期および今期を通じて、既存事業において営業利益が持続的に黒字になる経営体制を確立することができて参りました。

また当社が最重要視する指標の一つであるEBITDAについても前期は過去最高、今期も第3四半期終了時点で過去最高となっております。

つきましては、今期より配当を開始させて頂きたく、ここにお知らせ申し上げます。

2. 修正の内容

現在当社は2030年3月期を最終期とする中期経営計画実現に向けて全力で取り組んでおります。同計画におきましては、新たな設備投資も積極的に行っていくことは既にお知らせの通りです。

引き続きの成長投資過程の中で、当社の実態に即しかつ安定的な配当を行う指標として、当社としては、DOE(株主資本配当率)ならびに、EBITDA性向(EBITDAに対する配当額の比率)を基準とした配当を継続的に実施する方針と致します。DOEは4%~5%の範囲内、EBITDA性向は25%~35%の範囲内を目安として参ります。

(引き続きの成長投資過程)

今期終了時点まで、既存事業におきましては営業利益が持続的に黒字となる体制になっておりますが、次年度以降より一層の成長に向けた新規投資を行うことにより、トップラインである売上は増加をし続ける一方、利益については一時的な減少も想定をしております。

(当社の実態に即しかつ安定的な配当を行う指標)

安定配当の指標としてDOEに加え、EBITDA性向を採用することに致しました。

大型設備投資型事業を営む当社においては毎期多額の減価償却費を計上しております。また今期7億円を超える減価償却費のうち多くは既に開設補助金として受領済みとなっております。併せて開設補助金の税務処理は入り組んでいることから、当社としては収益力の実態を測る重要指標としてEBITDAを採用しており、それを指標とした配当を行うことと致しました。

(配当予想額)

2025年2月14日に発表した修正業績予想に準拠すると、2025年3月期末の株主資本は約65億円、EBITDAは約9.9億円を見込みます。この金額に対して上記基準を適用し検討した結果、2025年3月期の予想配当総額を約3億円とし、1株当たり95円を配当予想と致します。

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	—	0.00	0.00
今回修正予想	—	95.00	95.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (2024年3月期)	0.00	0.00	0.00

DOEについて4%~5%、またEBITDA性向について25%~35%を基準とした理由は、当社の財務状況や競合他社の状況、市場平均水準等を鑑みて総合的に判断したことによります。今後の経営状況によっては変更になる可能性があります。

以 上